

令和〇〇年〇〇月〇〇日 伊勢市長 殿	整理番号
住所 〇〇県〇〇市〇〇町1-2-3	フリガナ イセ タロウ
	氏名 伊勢 太郎
	個人番号 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 0 0
電話番号 123-456-7890	性別 男 女
	生年月日 明・大 昭・平 45・6・7

「個人番号」欄には、あなたの個人番号（行政手続における特定の個人を識別するための番号）を記載してください。

あ、税額を記載するときは、下の欄に必要な事項

枠内の住所、氏名(フリガナ)、性別、電話番号、生年月日を記入・捺印してください。

個人番号(マイナンバー)を記入してください。

- (注1) 上記に記載した内容に変更があった場合、申告特例対象年の翌年の1月10日までに、申告特例申請事項変更届出書を提出してください。
- (注2) 申告の特例の適用を受けるために申請を行った者が、地方税法附則第7条第6項(第13項)各号のいずれかに該当する場合には、同号に係るものの場合に寄附金税額控除の適用定申告書又は市町村民税・道府

寄附をした年月日と寄附金額を記入してください。  
 ※寄附をするごとにご記入願います。

1. 当団体に対する寄附に関する事項	
寄附年月日 令和〇〇年〇〇月〇〇日	寄附金額 10,000 円

2. 申告の特例の適用に関する事項

申告の特例の適用を受けるための申請は、①及び②に該当する場合のみすることができます。①及び②に該当する場合、それぞれ下の欄の口にチェックをしてください。

① 地方税法附則第7条第1項(第8項)に規定する申告特例対象寄附者である

(注) 地方税法附則第7条第1項(第8項)に規定する申告特例対象寄附者とは、(1)及び(2)に該当すると見込まれる者をいいます。

①と②両方に該当する場合のみ、ワンストップ特例を利用できます。

確定申告・個人住民税の申告をする必要がない方は、チェックしてください。  
 ※確定申告・個人住民税の申告が必要な方は、ワンストップ特例制度の対象となりません。

② 地方税法附則第7条第2項(第9項)に規定する要件に該当する者である

(注) 地方税法附則第7条第2項(第9項)に規定する要件に該当する者とは、この申請を含む申告特例対象年の1月1日から12月31日の間に申告の特例の適用を受けるための申請を行う地方団体の長の数が5以下であると見込まれる者をいいます。

ふるさと納税による寄附をした都道府県・市区町村の数が5団体以下である方はチェックしてください。  
 ※6団体以上の場合、申告することができません。

住所	住所氏名を記入してください	受付日付印
氏名	殿	
受付団体名		

※本通知と行き違いで既にご提出の方につきましては、ご容赦ください。

## ワンストップ特例制度を利用される方へ

### 【ふるさと納税ワンストップ特例制度のお手続きについて】

この度は、伊勢市へご寄附をいただきまして、誠にありがとうございますございました。

ワンストップ特例制度をご希望される方は、裏面の「寄附金税額控除に係る申告特例申請書の記入例」を参考にいただき、「寄附金税額控除に係る申告特例申請書」に、

- (1) 個人番号(マイナンバー)を必ずご記入ください。
- (2) 申告の特例の適用に関する事項①②に該当するかをご確認のうえ、それぞれチェックしてください。
- (3) 以下のいずれかの書類を添付してください。  
(いただいた申請書及び添付書類は、ワンストップ特例制度の受付事務以外の目的には使用いたしません。)

- 1 マイナンバーカードの写し（表と裏）
- 2 通知カード（表と裏）とAの写し
- 3 個人番号が記載された住民票の写し・住民票記載事項証明書とAの写し

A 住民基本台帳カード（顔写真付きのもの）、運転免許証（現在の住所が記載されたもの）、運転経歴証明書、在留カード、特別永住者証明書、パスポート、身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳のいずれか1つ

ご記入いただきましたら、下記の送付先までご郵送願います。  
よろしく願いいたします。

※申請書の記入ミスや、本人確認書類が添付されていない場合は、ワンストップ特例制度をご利用いただけない可能性がありますので、ご注意ください

### ○ワンストップ特例申請書の提出について

提出期限	<b>寄附をした年の翌年 1月 10日 必着</b>
送付先	〒516-8601 三重県伊勢市岩渕 1-7-29 伊勢市役所 企画調整課 宛て